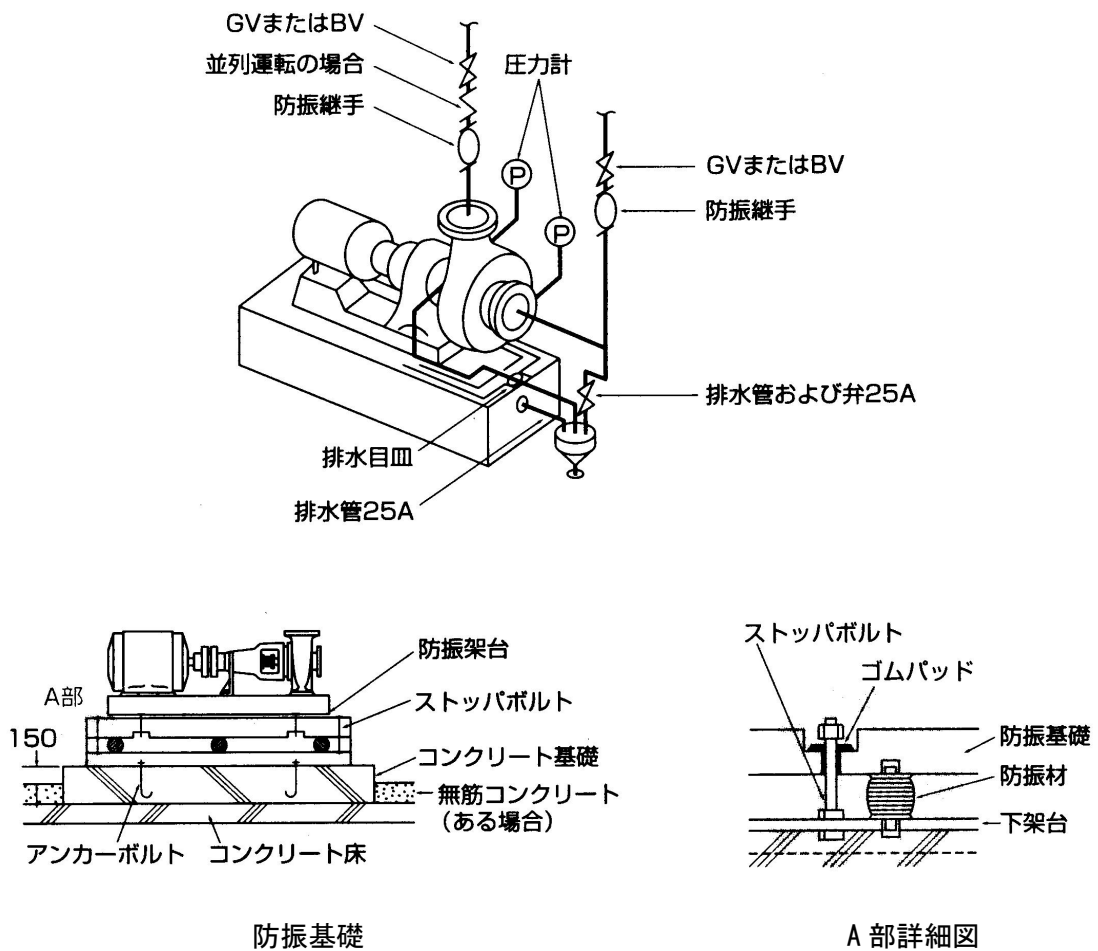


Q-22	ポンプの据付け	
適用範囲	ポンプの据付け方法	



**留意事項**

- ・ポンプからの漏水は基礎の排水溝、排水管または両者の併用によって処理する。(ポンプ形式、設置位置、床防水などの状況を考慮する)
- ・複数設置する場合、基礎の間隔はポンプの最大幅以上とする。  
防振計算・試験により、周囲環境へ振動影響が出ないことを確認する。  
また、ストツパのクリアランスは、防振ゴムの許容変位以内とする。
- ・基礎の高さ(H1)は、ポンプ口径 100φまでは 200mm 以上、125φ 以上は 300mm 以上を原則とする。  
状況に応じて監理者と打合せる。